

つなぐ

ふるさと宇和島／南予

春号

2026 No.34

ご自由にお取りください



特集 宇和島ヨットクラブ — 海と人がつなぐ物語 —

●インタビュー 北宇和高校 乗馬部 監督 山中 瑞穂

「馬は人の心を映す鏡、当たり前はない」

C o n t e n t s

- 01 エッセイ 「癌と登山」 吉田 淳治
- 02 インタビュー 北宇和高校 馬術部 監督 山中 瑞穂
「馬は人の心を映す鏡、当たり前はない」
- 04 北宇和高等学校 馬術部+鬼北町乗馬スポーツ少年団
- 06 撮り歩きなんよ 「つつじの花咲く伊井公園 (松野町)」 写真家 北濱一男
- 07 特 集 「宇和島ヨットクラブー 海と人がつなぐ物語 ー」
 - 08 宇和島ヨットクラブ 54年の歴史
 - 10 「ヨットは私の人生そのもの」 宇和島ヨットクラブ 会長 三浦 幹夫
 - 12 第 28 回宇和島市長杯ヨットレース (Uwajima Pearl Cap 2025)
 - 14 宇和島ヨットクラブ メンバー紹介
- 16 宇和島合唱団 創立 80 周年 宇和島合唱団 団長 山崎 貴士
- 18 文ちゃんどつぼの
予士線のあの人に会いたい 15 松野町役場に勤務する同級生
いのちのはなし
- 20 グーチヨキパー 15 「すばらしき 宇和島水産高生」 毛利 弘子
- 21 南予の祭り歳時記 シダ神輿 (吉田町) 愛媛大学地域協働推進機構 准教授 大本 敬久
- 22 医 療 「転倒による健康障害とその予防」 沖内科クリニック 副院長 沖 良隆
- 23 食めぐり 子どもの「野菜嫌い」について
管理栄養士 相橋ソムリエ和田 広美
シーフードマイスター
- 24 お気楽俳句 小野 更紗 / (絵) 律川 エレキ / おすすめ本 岩崎書店
- 25 つなぐ美術館 べにばら画廊 / アトリエぱれっと GARO.
- 26 うわしん若手経営塾OB 若だんな㊟ 千鳥寿司 店主 今見 貴
- 27 斗酒百篇 / 4 コマ漫画「きさいやくん」



表紙 / 「パンスイス」
作 / ありま三なこ

プロフィール
1987年生まれ 愛媛県宇和島市出身
子供の頃から絵を描くことが好きで、大学の卒業制作で、しかけ絵本を作り、それから絵本に興味を持つ。2016年第8回 be 絵本大賞受賞、絵本作家デビューを果たす
現在は個展やイベントへの出品等で活躍中



八重のどくだみの花 撮影/北濱一男



つなぐ春号 No.34
〒798-0041 宇和島市本町追手 2-4-10
0895-23-7000
年 4 回発行 (季刊誌)
配布先 / 宇和島信用金庫各営業店ほか
発 行 / 宇和島信用金庫
編集・構成 / 業務推進部 広報文化室 川尻純滋
本誌掲載内容の無断転載を禁じます

昨年、初めての大腸検査でガンだと告げられた。意外にも「そうか……」と動揺もなくすんなり受け止めた。それから5カ月間、長い病院通いが続きしんどい目にもあった。手術はハイテク技術を駆使した支援ロボット、ダ・ヴィンチ。このネーミング、絵かきである僕としては、おやおや。

その間3回に分けて入院した部屋は、5階と7階の個室だった。窓の正面には僕の前風景と言ってもいい鬼ヶ城連山。天気や時間で刻々と変わる表情を飽くことなく眺めた。

しかし、眼下には思いもよらない光景が。隅々まで知るあまりに見慣れた町並みなのだが、家々はもちろん、そこを走る車、歩く人、自転車を漕ぐ人までが、意味を失くしたただのつくりものにしか見えない。ぶ厚い開かずのガラス窓に遮られ、風に揺れる木の葉擦れや鳥のさえずりも聞こえない、無音のせいなのか。見えているものと聞こえないものの同時性についてゆけず、僕のどこかが麻痺したようだ。

でもそれは人や人工物に対してだけであって、山の木々や飛ぶ鳥のように自然の中に生きるものには違和感などなく、むしろ増していくとおしい。音がなくとも音を感じることができると。と思うとますます人の世が真空パックされたような異物に見えてくる。そうやって日なが一日中、町を見下ろして不安定になつたり、自然の真実味に慰められたりと、経験のない奇妙な感覚をもって過ごしたのだった。

癌と登山

吉田 淳治



市立宇和島病院の病室から

手術から3カ月後、東京に行った。絵の仕事に關すること、心配してくれていたやさしき友人達への顔見せ、また、僕と同時期に難しいガンに罹患した友人を見舞う為だった。それらを終えた後、キーボードイストのハカセに誘われ、滞在していた八王子のホテルから近い高尾山に行くことになった。僕のからだを気づつかい「リフトやケーブルカーもあるから大丈夫です」と。しかし、である。

3連休の真中、晴天、紅葉の盛りとあって人のてんこ盛り。乗り物は2時間待ちでも無理。でもここまで来れば登る他はなく、低山と言えども勾配のある道を不安を抱えながらゆつくり歩いた。人の塊が道いっぱい溢れ、数珠つなぎになって途切れることがない。なにせ年間300万人、登山者数世界一の山なのだ。途中腹が空き、まさかの長蛇の列に並ぶ初体験を味わい、ダンゴ一本にありついた。うまかった。そのおかげ？とても無理と思っていた足が最後まで動いてくれたのである。

夕刻から居酒屋でハカセとの心地よい時間を過ごし、ほろ酔いでホテルに戻った。ベッドに入ると、肩をすり合わせるように山を歩く楽しそうな人々がまざまざと浮かぶ。たしかに僕もその喜悅のなかにいたのだ。消毒液と点滴薬の匂いがまとわり付く、世の中から疎外されたような病院での日々と、今日の人の群れに同化していた自分。双方共に僕にとって普通の暮らしから掛け離れた事件と言っているもの。絵を描くという孤立した場に身を置くばかりと思いきや、こうや

*音楽家=レゲエキーボーディスト。通常の呼び方は「ハカセ」だが、ソロ活動の時は「HAKASE SUN」名義で活動している

って日常にないことが現実を訪れる。おもわぬガンも、おもわぬ登山も。僕も十分社会の中に生きていて、医学に助けられ、山にも登れたということだ。寿命が尽きるとは経験が尽きるということでもある。であれば、良いも悪いも味わわなくちゃ損、となってくる。

と、ここまで書いて終わりにしたつもりだったが、70年前の同じ病院（建て替わっている）でのことを思い出したので少し。

幼稚園の頃、腎臓を患い100日間入院した。今のような進んだ治療法はなく、けつこう危なかつたようだが、数年かけて完治することができた。入院中の唯一とも言っている楽しみは、夕暮れ近く、疇（ねぐら）に帰る前のトビとカラスが原生林が茂る城山の上を飛び回るのを見ることがだった。傍らには、童謡「七つの子」をファルセットで歌う母がいた。空はいつも灰色だったような……

それから長い年月を経ての今回だったが、自然に向ける眼差しだけは何も変わっていない気がするのだ。



画家 吉田淳治 よしだじゅんじ

全国各地のギャラリーにて個展を中心に活動。他に美術館等による企画展。画集3種、エッセイ集2種の刊行がある。「アトリエ堀端絵画教室」主宰。

<https://junji-yoshida.webhop.info/>

「馬は人の心を映す鏡、当たり前はない」

北宇和高校 馬術部 監督
鬼北町乗馬スポーツ少年団 監督

YAMANAKA MIZUHO 山中瑞穂

今年「午年」なので、内唯一の馬術部がある県立北宇和高校（以下、北高）で長年指導をされている山中瑞穂さんを厩舎に訪ねた。

幼少より動物好きで、父も学生時代、馬術部に所属していたらしく、馬との写真を見せられたりしていたことが影響したのか、とりわけ馬が好きだった。誕生日プレゼントは何がいいか聞かれ「馬がほしい」と応えて、ロッキング式の木馬が届くと、「本物がほしい」と言っただけで困らせた。

そして、中学生になると、松山の乗馬クラブにも通った。そして、修学旅行の草千里では二度も乗馬して、先生から、お小遣いを水増し疑惑までかけられた。「今思えば観光用の決して格好良くない馬だったんですけど、帰宅してから、馬に乗って学校のグラウンドを走る夢を見るんです」

その後、宇和島に乗馬クラブができると、父とともに通った。

彼女の馬好きは、家族はもとより、多くの人の知るところとなり、「そんなに馬が好きなら馬をあげましょう」という人が現れ、本物の馬が欲しかった彼女の夢が実現する。

大学は、「自分の学力で入れる馬術部のある私立大学」というキーワードで探した麻布獣医科大学（現・麻布大学）へ入学し、さっそく馬術部の門を叩いた。

同学の馬術部は、関東学生馬術大会

の常連で全日本学生馬術大会はもちろん、五輪選手も輩出する強豪校だった。馬術部の一日は、厩舎へは授業が始まるまでの早朝と昼休みには欠かさず行って、馬の世話や雑用をこなし、夕方、部活が始まる前に必ず先輩の靴磨きをし、雨が降れば授業中であつても干してあつた寝蓑を回収に走らなければならぬ。これらを一年間、ほとんど休まずやるのだから、根性がなければ続かない。

彼女が大学生活を謳歌している頃、宇和島の父のもとには、馬の愛好者が集まり、乗馬愛好家のサークルが出来あがつていた。

大学卒業後は、父の病院を手伝っていた母が体調を崩したこともあり、宇和島で家業と父の乗馬サークルを手伝うことになった。帰省すると妙典寺前の山裾に手作りの厩舎と馬場が完成していた。妙典寺前の奥とは言え、うわさは広がり近所の子どもが見物に來たり、中には教えて欲しいという子たちまで現れ、やおうめ生花店（現・宇和島フラワーセンター）の中村三郎さんと共同で「宇和島騎士会」を設立、指導が始まった。

この事は母校の麻布獣医科大学馬術部に伝わり、ジュニアの指導に活かしてほしいと、山中さんも乗っていた馬を譲り受けることになった。その後、指導していた高校生が国体に出場することになり、久しぶりの競技会に心振るわされた。

その後、中村三郎さんが自身の馬を北高へ寄贈して「畜産クラブ」ができることになり、「面倒見てや」と依頼を受け、馬の調子が悪くなった時などに訪れるようになる。

そして、1994年春、県内初の馬術部が北高に誕生するが、活動の内容は畜産クラブの延長だった。しばらく、こんな状態が続いたが、ある時、北高から、「馬が減って休部の危機に瀕しているので、馬を世話してもらえないか」と相談を受ける。購入資金もなかったことから山中さんの馬を寄贈することになり、ついでに、ちよくちよく指導もするようになった。

寄贈した馬も怪我をして十分運動ができなくなったり思案している時、2017年に愛媛国体が開催されるらしいとの情報が舞い込んで来た。「地元の国体に出るといいよね・・・、その為には馬が要るよね」という話になり、学生時代の先輩の尽力によつて馬を譲り受けることになった。

以降、外部指導者として北高馬術部を指導するようになる。愛媛国体前に肩書と待遇は変わったが、「決まりは、週4回の勤務なんですけど、週7回来ています」と笑う。

そして、2年連続インターハイ出場を果たし、昨年は団体3位の好成績を残した。

「少年団で育った子が3人揃ったので、これは、チャンスだと思っていました。なので、この2年間は、自身のライフ

ワークのお茶とお香も止めて、厳しく指導してきました。そして、今、県外から馬術部に入りたいと北高に来てくれる子たちがいいます。彼らの目指すものは様々なので、北高ならではの間口を広くして、大会では上を目指し、卒業後は希望する就職先や大学へ進めるようになれば良いなと思っています。そして、早く私の後継者をは早く見つけたいと、思っています」

「馬術部のある高校」ということで、全国から注目を集める北高馬術部だが、地域の人たちの支援や山中さんの献身的な指導によつてどうにか継続されていますが、馬の餌代の確保に大変苦労されています。ご支援していただければ、馬術部事務局までご連絡下さい。インタビュー・構成／川尻純滋



愛媛県スポーツ協会からスポーツ少年団の優秀指導者として表彰されました



北宇和高校の馬場でカイトキズとともに

〈プロフィール〉

広島県呉市生まれ 愛媛県立宇和島南高等学校卒 麻布獣医大学卒 京都造形芸術大学卒 自然生愛馬クラブ・宇和島騎士会主宰 愛媛県馬術連名役員を歴任 騎士会解散後、北宇和高等学校馬術部コーチ着任 現在に至る 蘭の会（伊達家の香遊び他を楽しむ会）主宰（財）宇和島伊達文化保存会評議委員 宇和島市立伊達博物館協議会委員
著書：「伊達の雅」

北宇和高校 馬術部 + 鬼北町乗馬スポーツ少年団



障害を飛び越える清水莉媛さんとエール

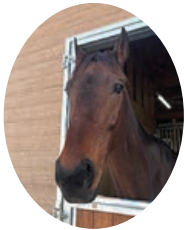
愛媛県立北宇和高等学校には県内唯一の馬術部がある。1994年に創部し、今年で32年目を迎える強豪校だ。昨年も静岡県で開催されたインターハイで見事に全国3位(団体に輝いた。

他の部活動との圧倒的な違いは、生き物(馬)とともに行う競技だということ、そのため馬術の鍛錬以外に365日、早朝の餌やりに始まり、厩舎に敷く「おが」の確保・運搬、馬場の管理、糞の始末など多岐にわたる。その上、噛まれたり、踏まれたり、時に振り落とされそうになることさえある。山中監督曰く「部活動の7割が馬の世話で残り3割が乗馬です」それだけに、馬場には監督の厳しい指導の音が響き渡り、独特の緊張感が漂う。また、馬術競技の大会に出場するにはライセンスが必要なものもあって、部員は競技者とスポーターに分かれる。

人馬一体という言葉があるが、馬術の魅力を聞くと、自分の思いが馬に伝わった時は何とも言えない喜びを感じるという。取材中も同じ馬でも乗り手によって馬の動きが違うのがハッキリと分かった。

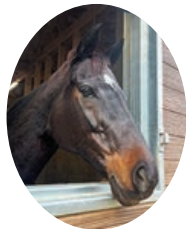
馬の寿命は、20~30年と言われるが、世話している馬もいずれ天命を全うする日が訪れる。部員たちは丹精込めて世話をした馬との別れを通して命の尊さを学ぶ。

北宇和高校 馬術部の 馬たち



アヴァンセ

昨年、高知競馬を引退した新馬
父は米国産のアンクルモ



オリヴィア

愛媛国体選手の障害練習馬だった
ベテランの女性



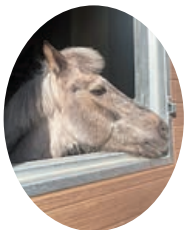
エール

本校で調教した障害馬
父はアイルランド産のノベリスト



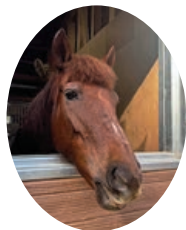
カレラ

ベテランの練習馬
父はディーブインパクト



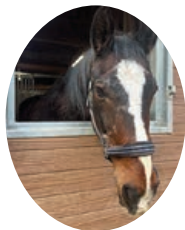
カプチーノ

様々なイベントに参加する
最古参のおばあちゃんポニー



リリアン

昨年から加入し
活躍が期待されるポニー



カイツキ

馬場馬術大ベテラン
師と仰ぐおじいちゃん(人なら100歳近く)



カルミア

甘えんぼで繊細な女の子
競馬は苦手、馬術で期待



ルナリア

今年新加入したレディ
つなぐ 2026 春号 4



毎年エサ代が赤字です。ご協力をお願いします

支援金や野さいなどの寄付は北宇和高校 馬術部まで
お願いいたします！
0895-45-1241

2月のある土曜日、少年団の子どもたちと部員の皆さんで集合写真



清水莉媛さん (2年)

団体で2年連続、全国大会に出場しているので、今年はキャプテンとして全員を全国大会に連れて行くのが目標です。生き物手で命を預かっているのが、難しい部分もあります。また、馬は人と同じように感情もあって、指示が伝わらなかったり、馬が何を考えているかわからなかったりすることもあります。自分の思いが伝わった時はメチャクチャ嬉しいです。



根本咲菜さん (3年)

東京都出身の根本さんは、東京でもポニーに乗っていて、中学校の時に馬術部のある高校へ進みたいと思って「地域みらい留学」のパンフレットの中から馬術部のある北宇和高校を見つけました。地域のイベントで、引馬に子どもたちを乗せた経験から卒業後は、保育の大学に進みます。あっという間の3年間でしたが、とっても濃い3年間でした。



卒業しても後輩のサポートにOGが駆け付けてくれます



毎朝、当番で授業が始まる前に餌をやります

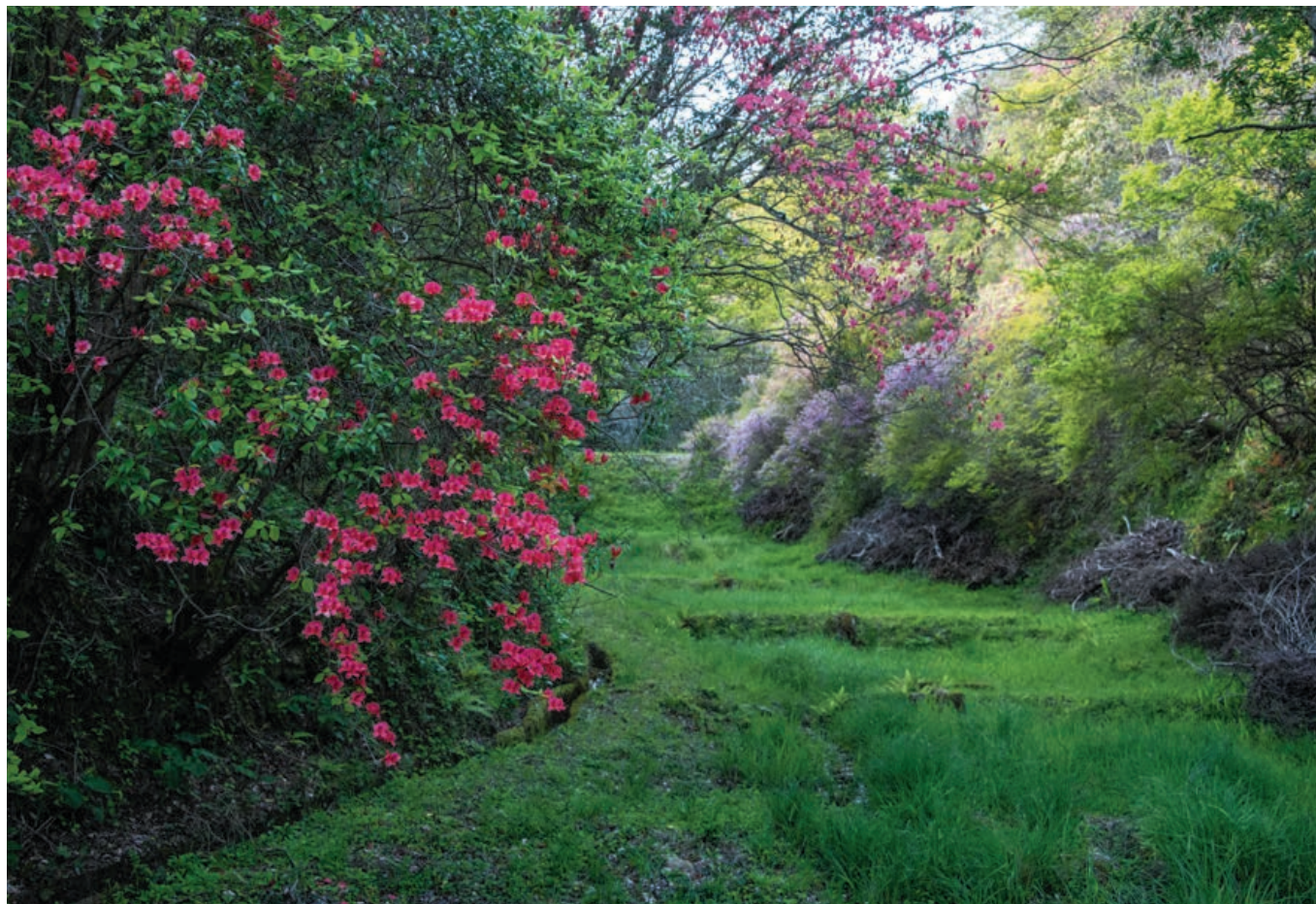


少年団のメンバーも頑張っています



撮り歩きなんよ

北濱一男が撮りためた南予の風景



つつじの花咲く伊井公園 (松野町)

松野町蕨生にある伊井公園は春の終わりころになるとつつじの花が咲きます。この公園は、伊井亀三郎氏が私費を投じて造った自然庭園風の公園で丘の上にはミニ四国8ヶ所もあります。また、3つの祠があり、境内の手水石には松丸の石工 岡田林之助の銘があり、マサカリ担いだ金太郎と片方には扇を広げた着物姿の女性が彫ってあります。

公園が出来たのは今から23年前、数年前までは地域の人達が整備されていましたが、ここ数年、手入れがされていないようです。このままでは消滅してしまうのではないかと心配しています。(4月中旬撮影)

「広見川の夕日」

撮影からの帰り、おさかな館の手前に架かる河後森跨線橋を渡っていると、広見川が夕日に染まって綺麗だったので橋のたもとに車を停めて、シャッターを切りました。(この方角に陽が沈むのは6月中旬頃)



北濱 一男 写真家

1945年生まれ 宇和島市在住 学生時代からカメラをはじめ、本格的な写真歴は約20数年 奈良県明日香の写真家 上山 好庸(うえやま よしのぶ)氏に師事

「撮り歩きなんよ」(ブログ) <http://uwatu.blog135.fc2.com/>



宇和島ヨットクラブ — 海と人がつなぐ物語 —

時間に追われる日々を脱ぎ捨て、
海というキャンバスに自らの軌跡を描く。
ある者は週末のデイクルーズに心を癒やし、
ある者はキャビンで波音を聞きながら夜を明かす。
そこにあるのは、飾らない自分と、無限に広がる蒼い世界。

本誌では、海と風を愛した男たちの物語をご紹介します。



宇和島ヨットクラブ54年の歴史



めに設計された帆) を張ってゴールを目指して帆走する参加艇

高度経済成長期の只中、宇和島の若者が次々と自作ヨット(Y-15)を完成し進水させていった(昭和40(1965)年 佐藤完治、昭和41年 上甲弘、昭和43年 松田秀雄)。顔も名前も知らない三人だったが、頻繁に海で顔をあわせていくうちに次第に言葉を交わすようになっていった。

そして、昭和43(1968)年、佐藤完治(23歳)が自作2艇目となるキングフィッシュャー級の制作を開始する。完成すれば、宇和島に初めてのクルーザーということで、当時、けっこう話題になり見学者もかなりあった。「青嵐」と名付けられたこの艇は、翌年進水した。「青嵐」の完成は宇和島の自作愛好者達を刺激し、彼らの自作

熱は一気に高まり、昭和45年前後から、あちこちでクルーザーやディンギーの自作建造が始まった。



完成した「Y-15」

宇和海を帆走するのだから「宇和海ヨットクラブ」と名前も決まり、ここに宇和海ヨットクラブが誕生した。初代会長は、10年近く南氷洋で鯨を追いかけていた石丸昭治に決まった。



初代会長の石丸昭司さん

この後もディンギー、クルーザーの自作熱は衰えることを知らず、何杯(艇)もの自作艇が浮かび、昭和48(1973)年、停泊地を何とか確保しようということになり、宇和島市大福浦に土地を借りた。ここでもメンバーの自作の腕が発揮され、30m

のクラブハウスに5tクレーン、ディンギー置き場も整地した。こうして、半年でホームポートが完成し拠点整備されたことにより、活動も活発になり、毎週、クルージングやクラブレース、飲み会、ヨット教室などのイベントを行った。

*1) 日本における外洋ヨット普及の先駆けとなった、19フィートの合板製小型クルーザー(スループ) *2) 居住設備を持ち外洋を航海できるヨット

*3) キャビン(船室)のない小型のボートを指し、特にセーリング(帆走)ができる小型ヨットを指すことが多く、一人乗りや二人乗りが一般的



写真上) 宇和島市榊崎近くを帆走する佐藤氏が操る Y-15
(後ろの沈みかけ?の宇和島運輸の船が気になる)

写真中) キングフィッシャー級「青嵐」

写真下) 家具屋製作の木造ヨット横山 25「雲華」



昨年のパールカップで宇和島沖の宇和海をスピナーカー（追い風で効率よく進むた

昭和58（1983）年には、クルーザー12艇、クラブ員も約30人を有し、メンバーの中には、ウインドサーフィンの中四国チャンピオンもいれば、自腹を切ってOPを4杯購入し宇和島ジュニアヨットクラブを作った人もおり、それぞれ宇和海を味わい楽しんできた。そして、平成8（1996）年、第1回宇和島パールカップ宇和島市長杯ヨットレースを開催、石丸会長に代わって毛利征二が2代目会長に就任。クラブ名を「宇和島ヨットクラブ」に改称した。当初は、数艇が集まるアットホームな大会だったが、海を愛する仲間が仲間を呼び、参加艇は年々増えていき、コロナ禍前の2019年には50艇がエントリーし、表彰式を兼ねたパーティには300名が集うまでに成長した。

コロナ禍で2年間の休止期間を経て、レースを再開。現在は30艇前後が参加し、表彰パーティも200名規模に縮小したが、海を楽しむ心と仲間を迎える温かさは変わりない。運営スタッフも昔から少人数で、レースが終わるとすぐに表彰とパーティの準備へ走り回り、息つく暇もない。それでも、経験を積んだメンバーが力を合わせ、スムーズな大会運営を実現している。

古より僻遠の地と言われる宇和島だが、大阪から2泊3日、長崎からも3泊4日のクルージングを楽しみながら参加してくれる艇もある。だからこそ、到着した仲間には、まず、「おもてなし、クルージングで溜まったゴミの処理、お風呂の案内、地元の情報提供など、気持ちよく滞在してもらえよう心を入れて迎えている。

ホームページはクラブメンバーが立ち上げ、随時更新。レースポスターやパンフレットもメンバーが制作し、印刷はネット注文で無駄を出さない工夫をしています。また、賞品には、真珠養殖の町・宇和島ならではの魅力が光ります。地元の実珠販売業者の協力で提供される真珠製品は毎年大好評。さらに、地元の特産品も並び、参加者に宇和島の魅力を感じてもらえる内容となっている。

「海がっつなく、人がっつなく、宇和島のヨット文化30年の歴史は海を愛する人々の情熱と地域の温かい支えによって紡がれてきました。これからも宇和島ヨットクラブは、海の楽しさと人のつながりを大切にしながら、新しい航海へと進んでいきます」（宇和島ヨットクラブ 徳田文昭）

*4) 全長2.31m、全幅1.13mの小さなヨットでOPの愛称で世界中の人々に親しまれている

「ヨットは私の人生そのもの」

宇和島ヨットクラブ

会長

三浦 幹夫



愛艇レッドウイングの舵輪を握る三浦さん

三浦さん（旧姓・津野）は、現在の西予市野村町大野ヶ原の出身で祖先は平家の落人だという。

戦後、南予では一攫千金を夢見てアメリカへ渡る人が多く、三浦さんの祖父もその夢を見て大野ヶ原から八幡浜に出たようだが、夢を果たせず、そのまま八幡浜に居住した。

終戦後、八幡浜の舟や海は、三浦さんたち兄弟の絶好の遊び場だった。まだ戦後混乱が続いていた頃、7歳上の兄がヨットを始めた。既製品のヨットなどないこの時代、「造船所でヨットを造ってもらって、楽しむ」というのは極めて珍しかったのではないだろうか。

そんな兄から様々な影響を受けながら成長した三浦さんが中学生時代、兼高かおるが世界一周の早回りの世界記録を樹立する（昭和33（1958年）。この事に刺激され、狭い日本を離れてアメリカで造園業がしたいという夢を抱き行動を起こすが、アメリカに身元引受人が居ないと入国許可が下りないことから、やむなく断念した。

高校を卒業して、日本大学に入学、ヨット部の門を叩いた（新人レースで優勝したほどの腕前）。そして、在学中、自作ヨットで世界を一周しようと決意し、造船の研究と英語の勉強と資金を得るためアルバイトを始めた。当時の東京は、五輪を控えていて、危険だが高額なアルバイトも沢山あり、貯めたお金は株に投資したり仕送りも節約し、在学中に約200万円もの大金を貯めた。「この時代200万円あったら新築の家が建ったんよ」。

大学卒業後は八幡浜に戻り家業（菓子卸売）を手伝う傍ら、友人から倉庫を借り、自ら設計図を引き、自作ヨットの建造にかかった。とは言え、仕事の合間をぬって、夜なべで作業を一人でやるのだから並大抵な

ことではない。

制作途中の昭和40（1965）年10月、ヨットマンとしても知られ、愛媛にも縁のある石原慎太郎氏が文芸講演会で八幡浜を訪れた際、三浦さんのヨットを見て、「一人でこれだけのモノを建造するのは日本でおそらく始めてでしょう。完成したらぜひ乗せてほしい」と感心したと全国紙でも紹介された。

結局、約3年を費やし、翌年の8月に完成進水した。この時、三浦さん25歳、遠洋航海用として完成したヨットは「マンボウ」と命名され、建造費は当時の金額で約150万円（造船所で造れば約700万円）長さ10㍎、重量4トン、乗船定員6名の素晴らしいヨットだった。

その後、世界一周の夢を実現するべく、色々な手を尽くしたが、結局、時代的な背景により出国許可が下り



ず、世界一周の夢は途絶えた。そして、家業を手伝いながら海に山に青春を謳歌していたが、31歳の時、宇和島の三浦理恵さんと結婚をする。

40歳を迎える頃、奥さんの家に養子に入ることになり、宇和島での生活が始まる。そして昭和59（1984）年、宇和島にない施設をまず坂下津にスイミングクラブ宇和島をオープンして、子どもたちに水泳を学ぶ機会を提供し、また高串に平成3（1991）年にはスイミングプール、

カラオケ、ボーリング場、結婚式場、ホテル等を備えた「クアライフ宇和島」を完成させた。また、続けて高知県中村市（現・四万十市）にもプール、風呂、ボーリング場、レストラン等を備えた「クアライフ四万十」が完成し、社長として多忙な日々をおくることになる。

そして、平成8（1996）年、カタマラン（双胴船）レッドウイングが進水する。←この写真④は、完成したレッドウイングを呉の造船所から受け取り宇和島へ回航中の様子だ。まるでヨットがたつぷりの風を受け、初めての航海を喜んでいく様にも見える。



（写真①）建造中の「マンボウ」

（写真②）八幡浜港に来た潜水艦に近づくマンボウ

（写真③）八幡浜港に陸揚げした「マンボウ」

（写真⑤）国際ヨットレース「NTTDoCoMo九州カップ」で優勝した時の表彰式の様子。この時は、三浦さんの義母ナヲエさんが最高齢クルーとしても表彰された

レッドウイングの船名は、学生時代、横浜のヨットハーバーにアメリカからやって来た美しいヨットの名前で、お金を貯めて自分がヨットをつくる時には、この名前を付けたいと密かに夢見ていた。

そして、平成18（2006）年、第3代宇和島ヨットクラブの会長に就任し、現在に至る。同クラブが主催する「うわじまパールカップ」は、今年で29回目を迎えるが、三浦さん曰く、「多くのヨットが全国から集まるので宇和島のPRにも貢献しているし、こんなに盛り上がる大会は他にないので、西日本一だと思います」

最後にヨットの魅力について聞くと――

「元々、『知らない世界に行ってみよう』という夢を抱いて始めたのがヨットです。『ヨットを走らせることは面白い』、好天悪天時の自然との対話・対応は人の社会にも通づるように思います。ですから、若い人たちに海や風、自然にもっと関心を持ってもらいたい。そして、人生の中に冒険心と何事にもチャレンジする強さを持つてもらいたいと思います」

第28回宇和島市長杯ヨットレース Uwajima Pearl Cap 2025

オリンピックや国体などの大きな大会でヨットレースが開催され、テレビやSNSで観ることはできるが、実際に生で観る機会はそうそうない。だが、宇和島には今年で29回（コロナ禍で2回中止）を数えるヨットレース「宇和島パールカップ（以下：パールカップ）」が開催されている。この大会には毎年、西日本各地より40艇以上のヨットがエントリーする中四国屈指のヨットレースだ。ここでは、昨年の大会の様子を紹介する。



港から機走（エンジンで走る）で九島沖のスタートラインを目指す



きさいや広場前の港には各地から集まったヨットが所狭しと停泊している（停泊する場所がないため、エントリーを断らざるを得ない関係者は嘆く）



一斉にスタートした各艇は、風上のパイを目指して走り出す



セイルを張った各艇がスタートラインに集結し、スタートの号砲を待つ

〈モノハル〉



船体が1つだけで構成されている一般的な船の形式（単胴船）のこと

〈トリマラン〉



三胴艇、多胴艇（マルチハル）ともいう。大洋レース用の大型トリマランは驚異的なスピードを持つ

〈カタマラン〉



双胴船は、2つの船体を繋いだ構造が特徴で、高い安定性、広い居住スペース、速い航行性能を持つクルージングやレース用ボート

ヨットいろいろ



6

*1) スピンネーカーを張りながら風上のブイを回航するトップ艇
*1) 追い風で効率よく進むために設計された帆で「スピン」とも呼ばれる



5

風も吹き始め、気持ちよさそうに風上のブイを目指して走る



8

あと少しでフィニッシュ（ゴール）



7

スピンネーカーを張ったヨットが次々と野島の横を通り過ぎていく



毎年、レセプションパーティーは表彰や抽選会などで盛り上がる

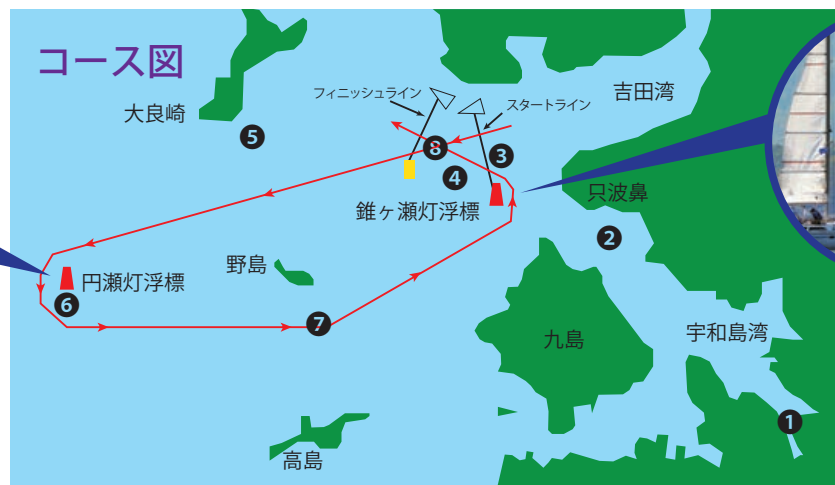


レセプションパーティーの冒頭、あいさつする三浦幹夫会長



まるせ 円瀬灯浮標

浮標（ブイ）は、主に海上で船舶の航行安全、障害物（暗礁・浅瀬）の明示、港内での係留場所確保を目的として海面に設置される標識



きりがせ 錐ヶ瀬灯浮標

宇和島ヨットクラブ メンバー紹介



波切り音を楽しむ仲間が集い、風の向くまま気の向くままに瀬戸内海・九州西海はもちろん屋久島トカラ・壱岐対馬五島などセーリング楽しんでいます。

また、西日本各地のレースに参戦し、2001年の釜山～福岡の「NTT DoCoMo 九州カップ」では優勝しました。大きく重いヨットなので、ほとんどのレースが弱風で苦戦していますが、ともあれ、ワイワイガヤガヤと海に風に笑顔のヨットです。

レッドウイング (Catamaran Yacht 43ft)



宇和海を拠点に活動する「ホワイトホーク」です。2004年にチーム結成以来、クラブレースを中心に豊後水道や九州各地のレースへ積極的に参戦してきました。「一年一勝」を目標に地道に挑戦を続け、昨年ついに通算20回目の優勝を達成しました。これからも海を楽しむ心を大切に近隣ヨットクラブとの交流を深めながら、地域のヨットレースをさらに盛り上げていきたいと思えます。

ホワイトホーク



長年、様々なヨットに乗り継いできましたが、現在は昨年中古で購入したヤマハ28Sを相棒に、整備を楽しみながら充実したセーリングライフを送っています。おそらくこれが“最後のヨット”になるだろうという思いもあり、一つひとつ手をかけながら大切に乘っています。うわじまパールカップヨットレースには立ち上げ当初から深く関わり、これまで運営を担ってきました。もちろんレースにも参加しており、運営側と参加者側の両方の視点でヨットレースを楽しんでいます。

現在、私のヨットと一緒に乗って楽しんでくれるクルーメンバーを募集中です。ヨットに興味がある方、海が好きの方、経験の有無は問いません。仲間と風を感じながら走る楽しさを共有できれば嬉しいです。

BREESE



第29回 宇和島市長杯ヨットレース 宇和島パールカップ 2026

日時：5月3日（日）

スタート 午前10時～

コース：九島～遊子沖合※レース観戦は九島の裏側でどうぞ。

中四国最大規模の参加艇数を誇るパールカップ。カラフルなセイルで優雅に走るヨットレースを間近で観戦してみませんか？

共催 宇和島市 / 宇和島ヨットクラブ

森本泰二郎版画展 —あるがままに—

会 期：4月3日(金)～7月20日(月)
AM9:00～PM5:00 (入館受付はPM4:30迄)



お問合せ / 畦地梅太郎記念美術館・井関邦三郎記念館
休館日 / 火曜日 (祝休日の場合は、その直後の平日)
宇和島市三間町務田 180-1 「道の駅みま」併設
Tel / Fax. 0895-58-1133



本誌4コマ漫画「きさいやくん」の作者
オザワヒロさんが3作の絵本を
出版されました。ぜひご購入ください！



① あっくんと
おとうさんのやくそく

ソフトカバー
A4版 29ページ
¥1,320



② みつけた!

ソフトカバー
A4版 24ページ
¥1,320



③ にゃん次郎と
虹の電車

ソフトカバー
148×148サイズ
118ページ
¥1,980

(A) 上記ご希望の番号と冊数 (B) お名前

(C) ご住所 電話番号

(A) (B) (C) を下記メールアドレスまでご連絡ください。

hiroko-akira@nifty.com

なお送料は1～4冊までは¥400とさせていただきます。

①②はAmazonでもご購入いただけます。

「オザワヒロ」で検索してください。

宇和島市在住のフジヤマバロンの個展が開催されます



会 場 / Atelier Palette GARO. (ガロ)
宇和島市泉町2丁目2-10 TEL.090-7784-4703



1トン級の巨牛が激突し、角と角をぶつけ合う「宇和島闘牛
五月場所」が開催されます。

■日 時 5月3日(日) 正午～

■会 場 宇和島市宮闘牛場 宇和島市和霊町 496-2

■入場料 大人一般 / 3,000円 (前売り券 / 2,500円)

中学生以下 / 無料

65歳以上・障がい者 / 2,000円

■お問合せ 観光情報センターシロシタ

☎0895-49-5700



宇和島闘牛公式サイト



宇和島合唱団 創立80周年

「90年、100年続く宇和島合唱団でありたい」くちびるに歌を、心に太陽を

■宇和島合唱団の誕生

「宇和島合唱団」は、1946（昭和21）年1月に「宇和島混声合唱団」として創立し、今年で創立80周年を迎えることができました。

戦後の混乱期のなか、宇和島市内の音楽好き約30人でスタートしました。その時の気持ちがある団員の方（故人）が手記にこう記しておられます。「暗夜に光明を見出したというものでしょう・・・（中略）窮屈な食糧事情の中で、社会を少しでも明るく美しく、楽しくしていこうとする唯一の純音楽グループとして」。宇和島市も焦土化し、住む家も十分になく、発足当時の方の並々ならぬ合唱に対する情熱を感じます。

「宇和島混声合唱団」時代の練習場所は、当時の県立鶴島高等女学校（県立宇和島南中等教育学校の前身）でした。曲は、メンデルスゾーンの「おおひばり」、ロベルト・シューマンの「流浪の民」をよく歌っていました。練習環境は、冬は吐く息が白くなりながら、夏はうだるような暑さの中で行っていました。当時は、バスも車もない時代、石砥、高串から往復約8kmを歩いて山を越えて雨の日は、ずぶ濡れになりながら、練習場所まで来ていた団員の方もいました。楽譜を印刷するには、ガリ版で五線を引き、一音一音四部合唱を書いていました。この作業はとても大変だったようです。

さすがに、時には練習を休みたくなることもあったでしょう。

第1回目の演奏会は、1946（昭和21）年7月に現在の宇和島市立明倫小学校で開催されました。当時の発表会には、進駐軍も来ていたそうです。その後、毎年演奏会や他団体との合同演奏会を開催するなど幅広い活動をしていました。定期演奏会は、7回開催していました。



昭和30年代の頃と思われる練習風景

しかし、1952（昭和27）年1月〜1953（昭和28）年1月の間は、転勤により指導者が不在となり、指導者がみつからない、団員不足、練習場所が見つからないなどの理由で、活動休止を余儀なくされる

など様々な苦難がありました。その頃、練習場所を探すのにも苦労したようで、幼稚園、お寺などをお願いに回ったそうですが、どこも借りられるところはなく途方にくれていた時期もあったようです。

1956（昭和31）年4月に「宇和島混声合唱団」から「宇和島合唱団」に改称され、現在までこの名称が続いています。



宇和島合唱団と改称されたS31年第11回演奏会の写真

■誕生から令和まで

〜演奏会から振り返る〜

第1回演奏会から今日まで、演奏会は55回を数えます。主な演奏会を振り返ってみますと、1996年に開催された「宇和島



宇和島合唱団 団長
やまさき たかし
山崎 貴史

合唱団50周年演奏会」では、ミュージカル女優の土居裕子さん（宇和島合唱団OB）とのジョイント。1999年開催の「第42回宇和島合唱団定期演奏会」は、ソプラノスタの岡本知高さんとのジョイントコンサートを開催し、2004年には、宇和島市民合唱団との合同演奏会を開催しました。

その後は、一年6ヶ月程度の頻度で定期演奏会を開催しながら、2月に「愛南コーラスフェスティバル」、7月に「鬼北洋楽グループ発表会」など地域の合唱行事に参加していました。

ところが、2020年1月、世界中を震撼させた「新型コロナウイルス」のパンデミックが起きました。4月に「緊急事態宣言」が発令され、これに伴い宇和島合唱団の活動は休止せざるを得なくなりました。宇和島合唱団の歴史のなかでも感染症の脅威により歌うことができなくなることは初めてであり、いかにして団員のモチベーションを維持するか、地域の方に宇和島合唱団のことを忘れられないようにはどうするか、今後の活動に不安が大きいのしかったです。

活動休止期間は、約6ヶ月間にも及び、その間、毎年出演していた地域の合唱行事も軒並み中止されました。2023年「新型コロナウイルス」が5類に移行されてから通常の活動に戻りました。

*現在は開催されていません。

コロナ禍が、ようやく明けて当たり前の活動が軌道にのったところでした。2024年4月に「豊後水道地震」が起きました。この時は、すでに開催が決まっていた「第55回定期演奏会」に向けて準備を進めていたところでしたが、会場の南予文化会館の天井が崩落し使用できなくなり、急遽、会場の変更を余儀なくされました。様々な方のご協力もあり、同年6月に「コスモスホール三間」にて定期演奏会を開催できる運びとなりました。約5年ぶりの開催でしたが当日は、400人を超える方にご来場いただきました。

■今後の展望

2026年の主な活動は、2月に「愛南コーラスフェスティバル」、10月には宇和島市民文化祭「みんなで歌ってね！コンサート」に参加します。現在は、次期定期演奏会に向けて地道に活動を続けています。

現在の指揮者は澤田勝美先生（元立間小学校長）です。澤田先生のご指導はとてもパワフルで情熱的で、日々の練習でも澤田ワールドに引き込まれます。曲の歌詞を理解することや発声など合唱の基本となることを教えていただいています。そのことを団員が体得することで完成度の高い曲作りができています。

宇和島合唱団は、創立から80年目を迎えこれから90年、100年と続く合唱団でありたいと思います。前述にもあるように戦後の混乱期の中誕生した合唱団、当時の方々の思いを受け継ぎながら、地域に根付いた活動を続けて参ります。

宇和島合唱団では、活動の内容をより多くの方に知っていただくためにFacebook、Instagramを開設しています。YouTubeには過去の演奏会の様子やメイキング動画もアップしています。是非こちらもご覧ください。そして、一緒に歌っていただける仲間も大募集中です。見学も大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。今後とも宇和島合唱団をよろしくお願いたします。



創立80周年目を迎えた宇和島合唱団団員



文ちゃんどつぼの 予土線のあの人に会いたい15

文 / 山下 文子
写真 / 坪内 政美



最寄駅は「松丸駅」



松野町役場に 勤務する同級生

いしかわ れいこ
石川 玲子さん (れいこさん)
かみや ゆか
神谷 由佳さん (ゆかちゃん)
よしだ なつみ
吉田 奈都美さん (なっちゃん)

松野町役場で働いている同級生がいる。町民課で保育福祉などを担当している「れいこさん」。ふるさと創生課で地元の魅力発信をしている「ゆかちゃん」。そして、役場の窓口で町民の対応している「なっちゃん」。さかのぼること30年前。私たちは、同じ宇和島の高校へ予土線を通った。青春の思い出と共に、蘇る予土線での数々のエピソードを掘り起こすべく3人に話を聞いた。

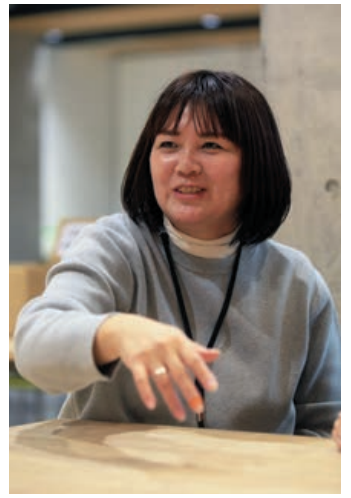


れいこさん

「30年前になるん？ 信じられん。そう考えたら予土線は、よう頑張ってるな」と話すのは「れいこさん」。真面目な性格だけど、聞けば毎朝時間との戦いだったという。
「自宅から駅まで数百メートルくらいやったけど、自転車ですっ飛ばして行きよった、もう本当に間に合わんのやけん」。

宇和島市の高校へ通うには、吉野生駅を午前7時10分発の汽車で行くしかない。当時は3両編成で松野町から乗り込む学生たちはボックス席のある車両（キハ65とキハ58）にゆったりと乗ることができた。汽車に乗り込みさえすれば、優雅な通学時間だったという。乗ってしまえばこっちのもんだ。

「れいこさん」は、「車窓をのんびり眺めながら、毎日、旅行気分やったよな」と話す。



なっちゃん

【れーこさん】の近所に住む【なっちゃん】も吉野生駅から乗車していた。スポーツ万能で体力に自信があった【なっちゃん】は、「私は、れーこさんの自転車にカバンを乗せて、走って駅まで行きよった。それでも、間に合わん時があつて、カバンだけ汽車に乗って行ったこともあるね。」

つまり、【なっちゃん】のカバンは【れーこさん】と共に乗車できたものの、【なっちゃん】本人は間に合わなかったというわけだ。

「それから、すぐ家に戻って、お母さんに車で追いかけてもらうたんでや。予土線は車で追い抜けるけんね」と、まさかの追跡ドライブ決行だ。

予土線の走行速度は時速45キロ程度と遅い。近永駅到着は午前7時24分だが、近永駅からは大勢の学生が乗り込むため、駅は混雑する。しかも、そんな状況なら、大注目を浴びるに違いない。

「近永駅から乗るのは恥ずかしいけん、その手前の出目駅でなんとか間に合つて乗りよったね」と当時のハラハラした当時の様子を身振り手振りで話してくれた。さらに、「私の通学時間は、れーこさんみたいに優雅なことはなかったよ。運良くボックス席に座れたとしてもカバンを裏返しにして机がわりにして宿題しよったもん」と部活三昧で勉強は二の次だったと話す。

かくいう私も鬼北町の近永駅から乗車していたが、二人に負けたくない、自宅から、爆速、で自転車をこぎ、慌ただしく駅に着き、そして列車が発車するのを見送ったことがある。幸い運転士さんと乗務員さんの温情で汽車を止めてもらったが、ホームじゃなく、線路から「乗務員室」と書かれた扉から、スカートをまくし上げて乗り込んで、めっちゃくちゃ恥ずかしかった思いをしたけど、もう時効ですよね……。



ゆかちゃん

「しよつちゅう、汽車止まってくれよったよね」と、話すのは、【ゆかちゃん】だ。彼女は、三間町の務田駅から通つていて、車内はすでに満員状態、宇和島駅に到着するまで、ずっと立ちっぱなしだったという。「座ったことなんか無いよ。毎朝ドアのステップギリギリのところ立って、つり革も持てんくらいやった。」

『女子トーク』やのに汽車を止めた話しか出てこないではないから、キョクキョクするよな淡い青春の思い出はないのか……。

すると、【ゆかちゃん】が「あるよー」と満面の笑みを浮かべて話し始めた。ある日、予土線沿線でアマチュアのライブイベントがあつて、そのとき、金髪で丸坊主の男の子が乗ってきたという。「ひと目見て、ワァ〜カッコイイ♥♥ってなつてね」



4人の話しはつきません

と【ゆかちゃん】、なんと一目惚れ。どこの誰かも知らない男の子だったけど、それからすぐに予土線で再会。「これを逃したらもう二度会えんかも知れんと思つてね、声かけたんよ。そしたら近所の子やつてね、家の近くまで送つてくれて、めっちゃ予土線最高♥♥と思つた」と恋の炎は燃え上がつていった。

そして、高校を卒業後、またしても予土線ではつたり再会。なんとという巡り合わせ。これは運命と思つて、二人はお付き合いを始めた。もしかして、その人が今の旦那さんだったりするのかな、ワクワク、「それで、それで」と私たちは身を乗り出して、この恋の行方をたずねた、「6年間付き合つたけど、ささいなことがきっかけで、すっぱり別れた」とあつけない結末。がっくし……。

それから、私たちのトークはつきることなく、喋り続けた。人生のわずか3年間の通学だったけれど、私たちの青春に予土線は欠かせないものだったと改めて感じたのである……(おしまい)。



山下 文子 (やました あやこ)

宇和島市出身、鬼北町育ち
予土線沿線は県をまたぐも「ザ・生活圈」。鉄道を始め、乗り物は何でも大好き。座右の銘は「その角を曲がれば、旅」(※永六輔氏のうけうり)
「四万十の鉄道 予土線」のホームページでコラムを担当



坪内 政美 (つぼうち まさみ)

スーツ姿で撮影するという奇妙なこだわりをもつ鉄道カメラマン・ロケコーディネーター。各種鉄道雑誌などを執筆する傍ら、テレビ・ラジオにも多数出演。町おこし列車「どつぼ列車」を主宰し、駅スタンプを製作・寄贈する活動を行っている
予土線利用促進対策協議会アドバイザー

四万十川の
鉄道よどせん



協力：予土線利用促進対策協議会

いのちのはなし グーチョキパー 15

「すばらしき 宇和島水産高生」

文 / 毛利弘子



「すごいです！上手ですよ！良いですよ」と、身長40センチ以上もある鯛を目の前にして、まごまごしている私に、周りの生徒さん達が励ましの声を掛けてくれています。一人で最初からこんな大きな鯛を料理したことのない私は、モタモタ、オタオタするばかりで、うまく包丁を使えません。やっと三枚に下ろしたところで、ホットして「もう良いかな？」と、顔を上げたら「さあ、次は頭を切ってみましょう」と笑顔で言われます。鯛は骨が硬くて、その手強さに半べそになっている私に、「ここを切ってみてください」と、言葉、やってみると、なんと私の力でも、すんなりと切れました。

大きな鯛を身は刺身用に頭はうしお汁用に骨はあら炊き用にやつの思いで切り分けることが出来ました。途中で何度も投げ出したくなっていた私を周りで根気強く、笑顔で最後まで見守ってくれた生徒さん達が、自分のことのように喜び拍手してくれました。「がんばりましたね」の、心からのねぎらいの言葉に、なんだか涙が出そうでした。先日、私達「食生活改善推進協議会」の研修会に、宇和島水産高校の水産食品科の生徒さんと先生方が「鯛のさばき方」の講習に来てくださいました。ほとんどの会員さんは、「魚料理もお手の物」の方ばかりなので、いつもお任せして避けてきた私だったのです。生徒さんの説明は、魚の解剖学の中で得た知識に基づいていて、がむしゃらに格闘しなくても、少ない力でさばけることを学びました。

水産高校の、フィッシュガールさんのマグロの解体ショーは、地元ばかりではなく日本国内・海外でも活躍されていることは有名です。そればかり

りではなく、地域の水産物の製造や販売も、対米輸出を実現し、シアトルやハワイでも販売実績があるそうです。その他、宇和島市「元気づわじまサポートバンク」に、講師として登録されていて、保育園や小学校から依頼を受けて、魚食普及活動も、生徒さんが主体で企画、打ち合わせ、実施までされているそうです。先日とても上手に、わかりやすく、気長に教えてもらいました。きっと、学校で先生方から、多くを学んでいるからだと思います。学校の「生徒には、様々な人々の関わりの中でコミュニケーション力を向上させたい」という、教育目標が確実に実現されているのでしょう。生徒さんの会話の中で、「実は僕も1年生の時は、魚がさばけなかつたのですよ」と、周りにいた生徒さんと話してくれましたが、その自信に満ちた笑顔が、とてもステキでした。

先日、全国の水産・海洋系の高校生が研究活動の成果を発表する大会で、最高位の文部科学大臣賞に選ばれたという嬉しい記事を、愛媛新聞で見ました。「活動を通じて地元の魅力を改めて発見できた」の受賞のコメントに、さらに感動したのは、私だけではないと思います。

この春には学び舎を卒業し、それぞれの地で新しい生活をスタートされる生徒さん達、その笑顔を忘れず、ますますの成長とご活躍を期待しています。そして、何時の日かこの宇和島の地で活躍される姿に出会えることを、楽しみに待っています。すばらしき若者達に出会えたことを、心から感謝しています。宇和島には「おばちゃん達応援団」がいますよ。



毛利 弘子プロフィール

1952年生まれ 公立小中学校養護教諭を40年経験後2012年定年退職
ライフワークの性教育の講演や全国大会での研究発表多数

- 受章/平成24年愛媛県学校保健功労賞 令和3年文部科学大臣学校保健功労賞
- 執筆/「いのちのはなしグーチョキパー」(エイデル研究所出版)
- その他/和霊公民館運営審議委員・更生保護女性会副会長
- 退職公務員連盟中央分会副会長・和霊小学校読み聞かせボランティア
- カサヨハネ(知的障害児)放課後デイサービス非常勤講師ほか
- 趣味/陶芸・登山・写真・絵手紙・歩き遍路・シーボーンアート



もうりひろこ(著)みずせき ゆりえ(絵)
価格1,572円(税込)

南予の祭り歳時記

シダ神輿
(宇和島市吉田町知永)



2015年11月3日大本敬久撮影

愛媛大学地域協働センター南予 副センター長

大本敬久
おおもと たかひさ



1971年 八幡浜市生まれ、西予市在住。専門は民俗学・日本文化論。著書に『愛媛の民俗—冠婚葬祭編—』（愛媛県文化振興財団）、『愛媛県歴史文化博物館勤務を経て、現在、愛媛大学地域協働推進機構特定准教授。』

祭礼の神幸の際に、ご神体や御霊代（おみたましろ）を乗せる輿が神輿である。形状は四角、六角、八角、八角形などがあり、多くは木製黒漆に金銅、金具付きで屋根の中央に鳳凰を置き、軒下に鏡を吊し、台輪の四方それぞれに鳥居と垣垣を配し、台に二本のかき棒を通すのが一般的である。この神輿の形式の成立は、天平勝宝四（七五二）年の奈良東大寺の大仏開眼供養の際に、宇佐八幡大神を迎えるのに紫色の輿を用いたことに始まるといわれる。

県内では、中予地方を中心に、秋祭りでの神輿同士の鉢合わせなど、祭礼の中での神輿に関する文化が発達しており、松山市味酒町の四角、八角の神輿の鉢合わせや、松山市北条の国津比古命神社の神輿の投げ落としが有名である。また、南予地方では神輿は、牛鬼に先導され静かに渡御するのが特徴である。

その中でも今治市神宮のワラ神輿や宇和島市吉田町知永のシダ神輿など様々な形式の変わり神輿も各地に見られる。これらの神輿については、地元の伝承では立派な神輿を製作する金が調達できないため、藁やシダを代用したのであると言われているが、これらは神の依り代ともなりうる素材であり、神輿の原型とも言えない。

特に知永の門島神社（かどしま）に伝わる「シダ神輿」は、全国的にも極めて類例の少ない独特な民俗行事である。この神輿は一般的な木製やワラ製のものとは異なり、山草である「ウラジロ（シダ植物）」を主材料として製作される点に最大の特徴がある。門島神社の創立年代は詳らかではないが、弘化三（一八四六）年の記録にはすでにその名が見られ、歴史ある鎮

*1) 神道において故人の御霊（みたま）が留まる依り代（よりしろ）のことで、仏教の「位牌」にあたる

守として地域に根ざしてきた。地元の伝承では、かつて戸島から神様が流れてくる夢を地区の住民が一斉に見たという不思議なエピソードが残っている。その際、川の石橋のそばに流れ着いた神様が現在の社地へと遷したとされており、シダ神輿の風習も「ずっと昔から」受け継がれてきたと語られている。

このシダ神輿は、かつては合計三基が製作されていた。神輿の頂部には「鳳凰」の形をした装飾が施され、その頭部にはトウガラシの鮮やかな赤色が配されることで、緑色のシダとの美しい対比を生み出す。神輿を担ぐ役目を担うのは少年たちに限定されており、一基につき四人の担ぎ手と二人の「かじとり」が配置され、地域の大切な神事として執り行われてきたが、近年は少子化の影響で規模が縮小している。

かつての製作の過程は、一月三日の祭礼の一週間前には「くそそかずら」を、四〜五日前には骨組みとなる竹を採取し、宵祭りの日に骨組みを組み上げる。また、神輿の材料となるシダを採りに行く際は、かつては「てあかり」と呼ばれる枝木の束を灯して暗い山中へと向かっていたという。祭りの当日の朝山に新鮮なシダを採り集めることで、ようやく神輿が完成に至る。

宇和島市吉田町は「吉田祭のお練り行事」が国重要無形民俗文化財に指定され、注目されているが、吉田、立間地区での「吉田祭」以外にも、知永をはじめ、奥南、玉津、喜佐方それぞれに受け継がれた伝統行事が色濃く残っており、いま一度、小集落の行事についても見つめなおす視点が必要だろう。

転倒による健康障害とその予防



沖内科クリニック
副院長 沖 良隆

高齢になると「ちよつとしたつまずき」が大きな健康問題につながる場合があります。転倒は単なるケガではなく、生活の質や寿命にも影響する重要な問題です。実際、日本では高齢者の骨折の多くが転倒によって起こっており、特に太ももの付け根の骨折（股関節骨折）は、その後の歩行困難や寝たきりの原因となることが少なくありません。研究では、股関節骨折をきっかけに体力が大きく低下し、1年以内の死亡率が高くなることも報告されています。

また、頭を打つことで脳にダメージを受けたり、入院や安静が続くことで筋力が落ちたりすることもあります。さらに見逃せないのが「また転ぶのではないか」という不安です。この恐怖心から外出や運動を控えるようになると、筋力やバランス能力がさらに低下し、かえって転びやすくなるという悪循環に陥ります。

では、なぜ転びやすくなるのでしょうか。加齢とともに筋力やバランス感覚が低下することが大きな要因です。特に足や体幹の筋力が弱くなると、つまずいたときに踏ん張ることができません。また、視力の低下、合わない靴、睡眠薬や安定剤など一部の薬の影響も転倒リスクを高めることが知られています。さらに、自宅の段差や暗い廊下、滑りやすい浴室などの環境も大きな原因になります。

予防のために最も効果があると科学的に示されているのが「運動」です。とくに、バランス訓練と筋力トレーニングを組み合わせた運動は、転倒の回数を減らすことが多くの研究で確認されています。難しい運動である必要はありません。片足立ちやゆっくりしたスクワット、かかと上げ運動などを毎日続けることが大切です。ウォーキングも有効ですが、

バランスを意識した運動を取り入れるとより効果的です。

次に重要なのが「住環境の見直し」です。段差をなくす、手すりをつける、滑り止めマットを敷く、夜間は足元を明るくするなどの工夫で、転倒リスクは大きく下げられます。

また、定期的に視力をチェックし、靴は足に合った滑りにくいものを選びましょう。薬を多く服用している場合は、主治医に相談し、転倒リスクのある薬がないか確認することも大切です。

転倒は年齢のせいだから仕方ないとあきらめる必要はありません。適切な運動、環境の整備、体調管理を組み合わせることで、転倒の危険は大きく減らせます。転ばない体づくりは、元気に自立した生活を送るための第一歩です。今日からできる小さな対策を積み重ねることが、将来の安心につながります。



子どもの「野菜嫌い」について

「子どもが野菜を食へません」行政が実

施している乳幼児健診（1歳6か月・3歳）の栄養相談では、保護者からこのようなか相談を受けることがよくあります。そこで、野菜を嫌がるようになった時期について詳しく伺うと、多くの方が「離乳食のころは嫌がらずに食べていたのですが…」と話されます。これは、野菜嫌いの原因が、子どもの成長過程と関係していることが多いからです。

2歳前後になると、子どもは精神発達の段階で「第一次反抗期」と呼ばれる時期を迎えます。自我が芽生えて「自分でやりたい」という主張が増え、できない時はその葛藤を「イヤイヤ」という拒否反応で表すことが多くなります。そのため、これまで素直に食べていた野菜の味にも不満を抱くようになり、反発を示すようになるのです。

また、味覚の発達も関係しています。味覚は3歳頃までに基礎が作られるといわれており、2歳前後には特に敏感になってきます。「甘味」や「うま味」は体に必要なエネルギーや栄養と結びついている味なので自然に受け入れやすいのですが、一方、野菜に多い「酸味」や「苦味」は腐敗や毒などの危険を知らせる味として本能的に避けやすい傾向にあります。すなわち、野菜を嫌がるのは、わがままだからではなく、心や体がしっかり育っている証とも考えられます。

しかしながら、野菜は子どもの健康においてとても大切な食品です。では、どうすれば子どもが野菜を食べてくれるのでしょうか。

まずは、調理方法を工夫してみましょう。子どもが野菜を苦手とする理由が「味」「におい」「食感」のどこにあるのかを考え、それをやわらげるように調理します。味が苦手な場合は、下茹でをして苦味を抑えたり、カレーやケチャップ、チーズなど子どもが好む味つけにするのもよいでしょう。細かく刻んでハンバーグやチャーハンに混ぜ込む方法もおすすめです。味覚は、いろいろな味を体験しながら少しずつ育っていくものなので、無理のない範囲で味わう経験を積み重ねることが将来の野菜嫌い改善につながっていきます。少しでも食べられたら、しっかりとほめて自信を持たせてあげてください。

子どものころ苦手だった食べ物は、誰にでも一つや二つあるのではないのでしょうか。それをいつ食べられるようになったか思い出してみようと、「あるとき、自然においしく感じるようになった」と答えられる方が多いのではないかと思います。「食べさせよう」とあせらず、毎日の楽しい食卓の中で、ゆっくりと子どもの好きな食べ物を増やしていきましょう。今回は、野菜を使った簡単料理をご紹介します。かわいい盛り付けは、子どもの食べる意欲を盛り上げます。

野菜の唐揚げ

【作り方】

- ① 市販の唐揚げ粉（粉末）大さじ2に、片栗粉大さじ1を加えよく混ぜる。
- ② 野菜を食べやすい大きさに切って茹で、①をまぶして揚げる。（170℃程度）

※長いも、じゃがいも、にんじん、里芋、レンコンなど、あるものでOk。

にんじんピラフ

米・・・2合

【材料】
にんじん・・・小1本（80g程度）
コンソメ・・・1個
ツナ缶・・・小1缶（70g）

【作り方】

- ① 炊飯器に米を洗ってしかける。
※水加減は0.5合分控える。
- ② ①に、すりおろした人参、コンソメ、ツナ缶を入れて炊く。
※ツナ缶は汁も加える。

目は黒豆煮豆、
鼻はミニトマト、
頬はソーセージ、
口はケチャップだよ～♡



和田 広美

管理栄養士
柑橘ソムリエ
シーフードマイスター
愛媛大学地域再生マネージャー

お気楽 俳句

子どものつぶやきにハツとすること、発想の面白さに大笑いすることでありますよね。子や孫のそんな言葉を書き留めて「おしゃべり俳句」として残してあげませんか？俳句にする際は、大人と一緒に季語を探してあげるだけ。子どもの言葉に手を入れないでそのまま活かしてあげるのがとても大事です。

ユーチューブの「夏井いつき俳句チャンネル」から素敵な「おしゃべり俳句」をご紹介します（第7回配信分まで）。最新配信回のコメント欄に子どもの句を投稿することが出来ます。

（小野更紗）

めいげつやだいいおういかのめはおおきい たくみ3歳

南海放送ラジオ「一句一遊」入選句

秋の蝶ほしはゆつくりうごくけど さな3歳

「松山市俳句ポスト365」入選句

冬至つて太陽お風邪ひいとるの？ 小物打楽器5歳

かなしみをちゃんとあじわえおこるから たくみ7歳

風花やトリケラトプスのくつでいく こつき3歳

とつさんを寝かせてきたよ窓に月 ひかる5歳

つばさのようなものはとべない桜 こつき4歳

北風やいのちがつぶれちゃうじやないか けんと4歳

えつママは大人だったの梅ひらく ななせ4歳

「お母さんはちゃんとやってる」初蛭 猫宮イチ10歳

アルパカを飼いたいけれど秋の朝 ホップたがわすこ8歳

ながればしさんすうが10%すきになる 空色首子7歳

無口な子としゃべるわたしは秋の海 あおいみさき7歳

うんどうかいパパのつなひきなみだだた まりな7歳

秋の風はじめてひとをたたいたの 保育園児

ママ掻いてしっぽのところが痒い冬 2歳半の孫

星月夜ほしはひろがるのがだいじ なつき6歳

蝉時雨おとなはよけいなことするな はな5歳

ランドセルのにおいがなくなった春 マスカット8歳

人はさくらをみるさくらほたいようをみる リッツもうすぐ小学生

※色文字は季語

構成・小野更紗

1987年より宇和島市在住 息子の俳句甲子園出場を機に俳句を始める いつき組 じゃこ天句会（毎月第1金曜日7時より鶴島公民館）

■夏井いつき俳句チャンネル



*うろたえる：焦る *さかし：反対

絵：律川エレキ
1966年宇和島市生まれ 奈良市在住 2000年頃より俳句新聞や雑誌「100年俳句計画」等に挿絵を描く。映像作家 俳号大塚桃ライス

おすすめの本

「小さな文芸誌 アンデル」

中央公論新社（2026年1月～2027年12月予定）330円（税込）

読書離れが加速する中、短編がブームになっています。児童書はもちろん大人の読み物も同じ傾向です。中央公論新社が創業140周年特別企画として2026年1月より2年間限定で復刊した、お手軽な小さな「文芸誌アンデル（毎月10日発売予定）」が好調です。A5サイズで、わずか80ページ・定価330円ながら、小説（長編連載・読み切り短編あり）、エッセイ、詩etc盛りだくさんです。巻頭の「アンチエイジングクラブ東京（朝比奈秋著）」では東京のお金持ち達のナンセンスな日常に心がざわざわしたり、町田その子さんら作家さんの「美味コラム」にほっこりしたり大満足ですよ。



協力：岩崎書店 宇和島市錦町4-16 TEL.0895-22-0528

■アトリエ堀端絵画教室 (べにばら画廊)

宇和島市本町追手 2-8-6 TEL.0895-22-1104 コメント: 吉田 淳治



作品名:『雪空の下』(水彩)
 作者: 島田来愛 (こどもクラス)
 これはアンリ・ルソーの描く幻想だ!
 青の中に降りしきる雪、真白な雪原。
 落葉した1本の木、緑の服を着て休む馬。
 静けさの中にふしぎな物語が動き出す。
 雪だるまは少年団で馬に乗る、らいちゃん?



作品名:『さよなら かわいい』(水彩)
 作者: 吉見琉海 (こどもクラス)
 上野動物園で生まれた人気のかわいい。
 黙々とササを食べる姿が愛くるしい。
 しなやかな動きをよくとらえてるなあ。
 いなくなると寂しいと、るいくん。
 でもパンダは絵となって日本に残った!



作品名:『りんごとカリン』(アクリル)
 作者: 井上真季 (大人クラス)
 プロのデザイナーとして勤しむ、井上さん。
 デジタルで描く時代にあって、手も動かす。
 手は人の力を引き出してくれる万能装置。
 虚構めく?光の画像にはない質感の手応え。
 モノの現実をあらしめる、素(す)なる絵の力。

INFO

■アトリエぱれっと GARO. <https://art-palette.wixsite.com/mysite>

宇和島市泉町 2-2-10 TEL.090-7784-4703 yuka@art-palette.com コメント: 清家由佳



作品名:『南楽園』
 作者: 小島佐代美
 初夏の気配を感じられ、空気感や温度までも表現できています。花々が咲き誇る頃、南楽園に行ってみたくなりました。



作品名:『白バラ』
 作者: 中川富士子
 中川さんは、よく花の絵を描かれます。その中でも薔薇の花は格別です。その薔薇たちは光とオーラを放っていて、見る者を魅了させます。



作品名:『薔薇の家』
 作者: 山本ことみ
 庭のつる薔薇が沢山の蕾をつけています。どれも愛らしく、あちこちを向いている薔薇の様子が上手く描かれています。とても優しい絵だと思えます。

GARO.
 ギャラリー情報

- 「上野三次・明美二人展」4/1～5
- 「正木 博 写真展」4/14～24
- 「ハロー造形王子展」5/15～17
- 「フジヤマ・パロン ART BEAT 展」5/20～28
- 「松木 崇展」6/10～19
- 「越智 大介展」6/24～7/2

千鳥寿司

店主 今見 貴

「手間を惜しまず自らが納得したものをご提供すること、おもてなしの心を持って」



「千鳥寿司」の店名の由来をよく尋ねられるのですが、父が名古屋の寿司屋で修行後、独立する際にのれん分けをしていたいたのが由来になります。1972年に宇和島市御幸町で父が創業し、おかげさまで今年54年目を迎えました。

当店は代々魚市場の仲買人であることから毎朝直接魚を見て仕入れをしており、新鮮な宇和海の幸を取り扱っております。美味しい素材の旨さを存分に味わっていただくため特に仕込みにはこだわっています。県外からお見えになるお客様からは必ずと言っていいほど「とにかく魚が美味しい!」と驚いたように喜ばれます。やはり地元海の幸は宝だと日々実感しております。

さらにメニューには和食料理の経験を

活かした一品料理もあり旬の海の幸山の幸を使った食材で季節感をお楽しみいただけます。加えて、鮮魚以外で好評なのが穴子です。下味をつけている穴子をパリッと焼き、当店手作りのたれ（つめ）をつけてお召上がりいただけます。また一品料理では「焼き穴子」として、タレか塩焼き（レモン）のお好きな方をお選びいただけます。にぎりは「たれ」で、焼き穴子は「塩」で食べ比べを楽しまれるお客様もおられます。そして、お寿司は店内のご飲食だけでなく持帰りや出前（市内）もしておりご自宅でもお楽しみいただけます。

小さな店ではありますが宇和島市御幸町で千鳥寿司が長年続けてこられたのは地元の皆様のおかげでございます。「力ウンターの寿司屋は敷居が高い」という印象を持たれている方も多いようですが、気軽にお寿司を食べに来てほしいと常々思っております。お一人でご来店の方も小さなお子様がいる御家族の方も堅苦しくなく何気ない日常の会話をしながら楽しく心もお腹も満たしていただけたらと日々寿司を握っております。千鳥寿司は、これまでもこれからも変わらず地元根付いたお寿司屋さんでいたいと思っております。

最後になりますが、この本誌「つなぐ」の「うわしん若手経営塾OB若だんな女将」コーナーのご依頼をいただいたきっかけ

は、私が久しぶりに地元へ帰省し、これから自ら経営する立場になることもあり、うわしん「南予活性化若手経営塾」を受講させていただいたことです。経営に関し具体的な細かい内容で大変勉強になり、そのうえ色々な方とお知り合いになる機会をいただきとても有意義な経営塾でした。今もここで学んだことが日々の経営に繋がっています。

これからも手間を惜しまず自らが納得したもので大切なお客様に「ああ美味しかった!」と笑顔になって頂けるよう切磋琢磨していきます。今日もおすすめのネタをご用意してお待ちしております。



千鳥寿司

〒798-0013 宇和島市御幸町1丁目4-16 TEL: 0895-22-8585

定休日: 毎週水曜日・第三火曜日（臨時休業あり）

営業時間: 12:00～13:30 (14:00) / 17:30～20:30 (21:00)

※日曜日 17:30～20:30 (21:00)



うわしん「南予活性化若手経営塾」とは、宇和島信用金庫において1年間、南予地域の産業活性化をはかるために創業者や2代目、3代目の若手経営者を育成し、企業経営体質の健全化・成長のためのセミナー・個別指導・異業種交流等をおこなっていて、地域内の中小企業の経営レベルを向上させる目的で開講されています。

きさいやくん 18

オザワヒロ

だてむねただ
伝 伊達宗紀公

二



七代藩主 伊達宗紀 第二話、藩財政立て手直しのためのエピソード（実話）です。実際の交渉は大坂藩邸で行われたと思いますが、豪放磊落な宗紀公なら、これもありかなと思う私です。



作者プロフィール

本名/城内 章 1957年 宇和島生まれ 愛知県在住
宇和島南高等学校卒 職業/建設業
趣味/漫画イラスト作成
著書に「のらとおばあちゃんの虹」

Tosyu Hyappen

斗酒百篇

限定



「失敗」から生まれた、
今年だけの限定酒。

きのえね しすい
甲子 酒々井の諸事情
SHISUI NO SHOJIJO

720ml 1,650 円 (税込) 1800ml 3,300 円 (税込)

株式会社 飯沼本家 千葉県印旛郡酒々井町

2025年の「酒々井の夜明け」醸造中に起きてしまった製造トラブル。日本酒として品質が危ぶまれる中、酵母の軌跡的な生命力と杜氏の腕により、商品化されたお酒です。

甘みが強くなった醪（もろみ）に、白麴を加えることで絶妙な甘酸バランスのお酒に仕上がりました。

ぜひ、今年だけの味わいをお楽しみください。

はし
土師酒店

宇和島市広小路 2-58 ☎ 0895-24-7888

営業時間：10:00～20:00 定休日：日曜日

※斗酒百篇（としゅひゃっぺん）とは たくさんの酒を飲みながら、たくさんの詩を作ること。古代中国の唐の時代、数多くの詩を作った李白のことを杜甫が『飲中八仙歌』の中で褒め称えた言葉。題字/矢間大蔵



給与振込 キャンペーン2026

2026年4月1日(水) ▶ 6月30日(火)

特典1 現金 1,000円

条件1・2達成

条件1 新規給与振込口座指定

条件2 うわしん LINE 公式アカウントをお友達登録

特典2 四国しんきん VISA カード
*RSVISA カード新規申込で初年度年会費無料!

※詳しくは店頭にてお問合せください

令和9年度 新入職員を募集します

宇和島信用金庫では、地域の役に立ちたいという志をもった人、主体的に物事を考え、行動できる人、個性のある人、元気で明るい人、そんな人材を求めています。



人事部 TEL.0895-23-7000

E-mail uwashin-jinji@uwajima.shinkin.jp



マイナビ2027

しんきん通帳アプリ 紙通帳から通帳アプリへ 4/27(月) スタート



いつでもどこでも、
入出金明細や残高を
スマホで確認!

まずアプリを登録してください。
さらに紙通帳から通帳レスに切り替える
ことができます。

iPhoneをご利用の方

Androidをご利用の方

App Store からダウンロード

Google Play でお申し込み

第4回 2026 カレンダー公募展

宇和島信用金庫

作品受付 / 2026.8.28(金)まで

展覧会 / 2026.9.2(金)～6(日)

*各賞が決定後、全応募作品を展示いたします

●最優秀賞作品 (カレンダー採用)

賞金 100,000円
*最優秀作品は当金庫へ寄贈していただきます

・優秀賞 (2点) 30,000円
・佳作 (3点) 5,000円

応募先・展示会場 / アトリエばれっと GARO.

応募要領 裏面

テーマ **宇和島**

第3回 (2026) うわしんカレンダー公募展
最優秀賞 「八咫餅り」
亀井輝隆さん (宇和島市)

主 催 / 宇和島信用金庫 委託先 / アトリエばれっと GARO.
問合せ / アトリエばれっと GARO. 宇和島市泉町 2-2-10 TEL.090-7784-4703

- 当金庫ご利用のお客様へ -

ATM等のサービス 臨時休止のお知らせ

当信用金庫では、システム更改のため、下記の期間 **ATM等のサービスを臨時休止**させていただきます。

お客様には大変ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんが、お引き出し・お振り込み等、お早めにご準備いただきますようお願い申し上げます。

ATMコーナーの休止日

令和8年 7月19日

※ゆうちょ銀行・他の提携金融機関・コンビニATMおよびデビットカードサービスはご利用いただけます。

全てのサービス休止日

令和8年10月

9日

通常通り

10日

休止日

11日

休止日

12日

休止日

13日

通常通り

休止させていただくサービス

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------------------|
| ■当金庫キャッシュカードを使用した入出金等のお取引 | ■こたら送金 | ■アンサー、ホームバンキング |
| ■当金庫のATMでのお取引 | ■Bank Pay | ■ペイジー口座振替受付サービス |
| ■インターネットバンキング | ■マルチペイメントネットワーク | ■ゆうちょ銀行、他の提携金融機関、 |
| ■しんきん通帳アプリ | ■デビットカードサービス | しんきんゼロネットサービス、 |
| | ■スマートフォンアプリ等 | およびコンビニのATMでのお取引 等 |

詳細はお取引窓口までお問い合わせください。

うわしん スプリングキャンペーン

スペシャル

定期預金

〈取扱期間〉 2026年 4月1日～6月30日

期間
3年

0.85%

(満期後は店頭表示金利にて自動的に更新されます)

対 象 個人

募集総額 20億円 *募集総額に達し次第終了とさせていただきます

その他 お一人様 10万円～1,000万円まで
公式LINEのお友達登録をお願いいたします

うわしん
LINE 公式アカウント



注意事項

- 新規のお預け入れに限ります。
- 本商品は預金保険制度の対象商品です。
- 金利は税引き前です。お受け取りになる利息については、復興特別所得税が追加課税され、20.315%の税金がかかります。
- 窓口に商品概要説明書をご用意しております。

「つなぐ」は、こちらでどうぞ。

【宇和島】 ● 宇和島市 (本庁、中央図書館、生涯学習センター、パフィオうわじま、中央公民館、市立宇和島病院、伊達博物館、歴史資料館)

● きさいや広場 ● シロシタ ● 福 DON ● 宇和島商工会議所 ● 沖内科クリニック ● かどや (駅前本店・弁天町店) ● ハイウェイレストラン宇和島
● 和日輔 ● 盛運汽船 ● 岩崎書店 ● 木屋旅館 ● はまゆう薬局 ● ひまわり薬局 ● JR宇和島駅 ● べにばら画廊 ● アトリエぱれっと GARO.

【津 島】 ● 津島支所 ● 市立中央図書館 津島分館 ● 南楽園 ● 小野商店 【愛 南】 ● ゆらり内海 【鬼北町】 ● 奈良山等妙寺歴史交流館

【三 間】 ● 三間支所 ● 道の駅みま ● 畦地梅太郎記念美術館 【吉 田】 ● 吉田支所 ● 吉田公民館 ● 吉田図書館

【市街・県外】 ● JR松山駅 ● 香川・愛媛 せとうち旬彩館 (東京) ● 宇和島信用金庫各支店 他

「つなぐ」の発行は、新春号 (1月)、春号 (4月)、夏号 (7月)、秋号 (10月) です。

※「宇和島クラブ」協賛業者



宇和島信用金庫

— この街が好き、この街と未来を拓く —